

授 業 計 画

科目名 『 生活支援技術Ⅱ 』		講師名 金子安岐子
		実務経験 (有) ・ 無
対象学科名 介護福祉士学科 1 年	授業の方法 講義 演習	< 講 義 日 > 火曜日 3・4 限 水曜日 1・2 限
<p>[授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 根拠に基づいた介護実践を行うための知識・技術演習を通して学習する。 演習はグループ単位で行い、小テストや確認演習にて習得度を測る。 状況に応じて個別で補習を行う。</p>		
<p>[到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 生活支援を念頭に留意点を踏まえ、基本的な介護技術が理解・実践できるようになる。 ② 根拠に基づいた介護技術の実践ができるようになる。 ③ 福祉用具の活用方法を理解し説明できるようになる。 ④ 介護福祉士として基本的態度を身につけ、対人援助の自覚をもって実践できるようになる。 		
<p>[検 証] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小テスト ・課題の提出 ・技術のテスト 		
<p>[使用テキスト・参考文献] 中央法規 介護福祉士養成講座 7 生活支援技術Ⅱ</p> <p>*使用した場合のみ</p>	<p>[成績評価の方法・基準]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定期試験の素点 8 割 ・平常点 (出欠席・授業態度・課題提出等) 2 割 <p>*評価基準は評価記入用紙による。</p>	

回数	授 業 内 容
1	授業の導入・介護演習室の諸注意
2	ベッドメイキング（シーツの畳み方・広げ方・コーナー作成）
3	ベッドメイキング（一連の流れ）
4	各部位の名称（ベッド・車いす・身体・姿勢）
5	車椅子操作・移送介助
6	車いす移送介助（屋外）
7	車いす移送介助（不整地）
8	ベッド上の移動介助（水平・上方・下方）
9	ベッド上の移動介助（側臥位・端座位）
10	座位・立位・移乗介助（1人介助）
11	移乗介助（2人介助）・ストレッチャー
12	歩行・杖歩行
13	歩行・杖歩行（段差・階段）
14	衣類の着脱（前開き・かぶり）
15	衣類の着脱（下衣・靴下・靴）

回数	授 業 内 容
16	衣類の着脱（ベッド上・前開き）
17	衣類の着脱（ベッド上・下衣・浴衣）
18	清潔保持・清拭介助
19	全身清拭（人形）
20	手浴
21	足浴
22	洗髪介助（ケリーパッド）
23	洗髪介助（ケリーパッド）
24	振り返り
25	振り返り
26	実技試験オリエンテーション
27	実技試験オリエンテーション
28	前期実技試験
29	前期実技試験
30	前期定期試験

回数	授 業 内 容
31	入浴介助
32	入浴介助
33	排泄介助（おむつ交換）
34	排泄介助（便尿器・ポータブルトイレ）
35	排泄介助（便尿器・ポータブルトイレ）
36	食事介護
37	食事介助（視覚障害・片側麻痺・ベッド上）
38	食事介助（視覚障害・片側麻痺・ベッド上）
39	2段階実習前確認
40	実技試験オリエンテーション
41	実技試験
42	実技試験
43	3段階実習前確認
44	振り返り・試験対策
45	後期まとめ